横浜ビー・コルセアーズユースチーム

ハワイ遠征報告　３月５日（月）－４日目

報告者：HC 白澤

３月５日（月）	
AM	**●早起きして日の出のビーチへ** 朝の陽が昇る前、6 時にホテルのロビーに集合。選手たちは疲れた表情ではあるが、最後の一日を満喫したいのか全員しっかりと集合。まだ暗い中、ワイキキビーチまで歩いていくと、到着後すぐに波打ち際に立ち、明るい月と星空を満喫。 陽が出て明るくなっても、なかなか立ち去ろうとはしなかった。 ホテルに戻り、各自で荷物の整理。前日からもすでに片づけをしていたため、すぐに終えることが出来たため、ホテルのプールでゆっくりとした時間を過ごす。
１２時００分	**●空港へ移動／帰国の途へ** 忘れ物もなく、無事にホテルを出発。 最終日にして、ようやく晴天に恵まれてハワイの風景を満喫しながら空港へ向かう。 空港ではチェックインも出国手続きもスムーズに行い、空港内でのちょっとした買い物にも慣れた様子。

	 さらに飛行機の中でも、ストレスなく過ごすことが出来ている姿に成長を感じる。
１８時３０分～	**●帰国、そして家族との対面！** 到着後も、「空港がハワイと似ている！」や、「ハワイの空港よりも広い！」など、ハワイと日本を比較する発言が多く、日本に帰ってきた実感と、子ども達の視野の広がりを感じさせてくれる。 出国手続きも、預け荷物の受け取りもスムーズに終え、出口で待っているご家族と対面すると、子ども達は安心した表情になる。それぞれ、ハワイでの出来事をたくさん話ながら、それぞれ帰宅の途につき、無事にハワイ遠征を終えることが出来た。
まとめ	**今回の遠征では、学校訪問や海外の文化に触れることを通じて、言葉の壁を少しだけ乗り越えて視野を広げることが出来たと、子どもたちの様子から感じることができた。交流戦でも、日本のバスケと海外のバスケの違いを経験することで、日本とのギャップを感じることができたと話してくれていた。** **彼らのおかげで、「世界で通用する人材を育てる」という理念のもと、今回の遠征を実現させたことに意義を感じることが出来た。** **子ども達にとっても、これで全てが成功し終わるのではなく、これを入口としてより広い視野を持ち、世界を知り、自分たちの位置を正確に測ってほしいと思う。** **このような活動がより多く、より深く、より広くなっていくことで、世界と日本のバスケットボールは近づいていくと感じる。**

随時情報更新中！

横浜ビー・コルセアーズ　アカデミー　Facebook　、Twitter を随時更新しています！！

こちらもご覧ください！